知的財産マッチング支援 調査票

平成30年　４月11日改訂

県内中小企業の代表者 様

≪送信元≫

（公財）栃木県産業振興センター

知的財産支援センター

担当：知財コーディネーター　**須田**

電話：028-670-2617

**FAX：028-667-9436**

**メール：chizai@tochigi-iin.or.jp**

（または支援機関担当者 様）

※回答は、**県内中小企業者の方のみ**です。

(支援機関の皆様は、県内中小企業の方に記入依頼願います)

　　　　 （返信：次ページ1枚のみでけっこうです）

**調査協力のお願い**

**（開放特許を活用した中小企業のものづくり）**

(公財)栃木県産業振興センターでは、県内中小企業の皆様を対象に、特許等の知的財産の有効活用※１や知的財産ビジネスマッチング※２による経営の活性化をより効率的にご支援させていただくために、　中小企業の皆様の取組み状況やご要望等についての調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。

別紙調査票にご記入の上、支援機関にてお渡しいただくかFAX・メール等でご返送いただければ、　　今後の知財相談や知財ビジネスマッチング交流会のご案内に活用させていただきます。ご返送されま　した内容につきましては、産業振興センターの支援活動においてのみに活用させていただき他に利用　することはございませんので、どうかご理解の上ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、支援機関の皆様には、県内中小企業の方に本調査票をお渡しして記入のお願いと回収をよろ　　しくお願い申し上げます。

※１：知的財産の有効活用とは

知的財産とは発明や創作等によって生み出されたものを、発明者の財産として一定の期間保護する権利ですが、この内、特許権、実用新案権、意匠権および商標権を産業財産権といい、これらを使って下記のいずれかを行うことです。

①自社の開発した成果（発明）を権利化し、独占的に事業を実施すること。

②自社保有特許をライセンスすることにより、研究開発費を回収すること。

③新商品・新規事業に必要な新技術を、特許の中から探して実施権を利用すること。

※２：知的財産ビジネスマッチング（開放特許の有効活用）とは

①ビジネス創出を考えている中小企業と特許を提供する大企業・研究機関との出会いの場となります。

　　　　 ②不足している技術を短期間に習得できて、短期間にものづくりや新ビジネス創出が可能となります。

　　　　 ③新商品を開発したい、新事業を創出したい等、やる気のある企業に最適です。

　　　　 ④大企業・研究機関の特許技術を活用することで、画期的な新商品が開発できます。

　　　　　　　　　　　　　　　　

NO.： （事務局記入)

送付先：（公財）栃木県産業振興センター 知的財産支援センター 須田 宛

FAX. NO.：028-667-9436 　 E-mail：chizai@tochigi-iin.or.jp

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　紹介者所属団体：

紹介者役職･氏名：

知的財産マッチング（開放特許の活用）調査票

TEL：

Eメール：

|  |  |
| --- | --- |
| 【調査回答日】平成　　年　　月 日( ) | 【会社名】【所在地】〒 　栃木県　 （名刺代用可） |
| 【代表者役職・氏名】　　　　　　　　　　　　　　　　　 （名刺代用可） |
| 【回答者部署・役職・氏名】　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　（名刺代用可）  |
| 【連絡先】☎：　　　　　　　　　　　　Ｅメール：　　　　　　　　　　　　　　 （名刺代用可） |
| 事業分野 | 電気･電子、機械・加工、情報･通信、生活・文化、食品・バイオ、農林・畜水産、輸送、土木・建築、繊維・紙、化学・薬品・材料、医療・福祉・介護、その他( 　 ) | 【主要業種・製品】　 |
| 知財の取組み状況 | 【知的財産権に関する状況】　　　　　□知的財産権を取得し、事業化推進中である　　 □知的財産権は持っているが、まだ事業に至らず□知的財産権は、概ね理解している　　　　　　 □機会があれば、いつか知的財産権を取りたい　□知的財産権を取りたいが、やりかたが不明 　 □知財ノウハウはあるが、流出が心配で出願しない□現事業には、知財案件はないと思っている □知財について、よく知らないし関心がない□その他（ 　 　　） |
| 【知財担当者の有無】 □いない □いる（　　人） □その他（　　　　　 　　　　　 　　　） |
| 【知的財産権の有無】　□なし　　　□あり　　 **⇒** □特許　□実用新案　□意匠　□商標 |
| 【知財相談員の訪問】　□希望する　□知的財産権を取るときに相談したい　□来なくていい |
|  知財マッチング（開放特許の活用）に関する調査 | 【栃木県知財ビジネスマッチング交流会への参加の有無と時期】　　　　□参加したことがない　　□交流会のみ参加した⇒それはいつ？（平成　年　月、平成　年　月、平成　年　月、平成　年　月）　　　　　　　　　　　　　　□交流会で面談をした⇒それはいつ？（平成　年　月、平成　年　月、平成　年　月、平成　年　月） |
| 【開放特許への関心の高さ】□いい開放特許があれば、活用して商品化したい　□開放特許に関心があり、もっとよく知りたい□開放特許がよく分からないので、教えて欲しい □開放特許をよく知らないが、全く関心がない□その他（ 　　） |
| 【開放特許を検討したい技術分野】関心のないかたは、記入不要です。□電気･電子　 　☐情報･通信 ☐機械･加工 　 ☐輸送 ☐土木･建築 ☐繊維･紙 ☐化学･薬品　 ☐金属材料 　 ☐非金属材料 　☐食品･バイオ ☐生活･文化　 □医療・健康　 ☐その他（ 　） |
| 【開放特許を検討したい機能】関心のないかたは、記入不要です。☐機械･部品の製造 ☐材料･素材の製造 ☐電気･電子 ☐鋳造･鍛造 ☐免振･制振　☐表面処理　 　 　 ☐食品･飲料の製造 　☐環境･リサイクル ☐洗浄･除去 ☐接着･剥離 ☐検査･検出　☐温熱･加減圧　　☐制御･ソフトウェア ☐安全･福祉対策 ☐その他（ 　　　　　　　　　　　 　） |
| 【知財マッチング（開放特許の活用）に関するご要望】ご希望に添いたいので、できましたらご記入ください。 |